

草刈機の安全講習会

寛政町公園

令和3年 6月30日(金) 10時～12時 実施

夏の熱中症には、
水分と塩分が
一番大事！
小まめな補給が
適度な休憩を
心掛けましょ
う！



愛護会活動で使用する草刈機は、ガソリンとオイルの混合燃料を使用します。エンジン始動後、上下の刃を逆回転させてハサミで切るように草を刈り込みます。



公園での草刈機を使った作業では、講習で使用した2枚刃での作業を推奨しています。一枚歯やナイロンコードなどを利用すると、石などの飛散が多いことに加え、刈刃の回転方向の反対側へ跳ね返る「キックバック」が起こり大変危険です。鶴見土木では2枚刃の「カルマー」を「草刈機の安全講習会」を受講した愛護会に貸し出しています。



草刈機の底の面と公園の地面がピタッとついている状態で、草刈機を持ちやすい高さにベルトを調整します。ベルトの固定は、後ろから別の人に行ってもらいましょう。



実際に草刈機を作動させ、草を刈っていきましょう。ブロックのそばを刈っても二枚刃は、キックバックもなく、綺麗に刈れます。

作業が終わったら、刃を外し間に詰まったものが無いことを確認し、外した部品を水洗いします。そのあとにサビ止めスプレーを掛けて機械にセットします。

刃を外すと意外と、泥だらけだ！



発行元 鶴見土木事務所 公園愛護会担当 河野
TEL 045-510-1673 2021/07/30 発行